

東京の障害者スポーツ

～エンジョイスポーツライフ～

障害者スポーツで
世界を拓こう!

107号

[発行日 2025年6月1日]

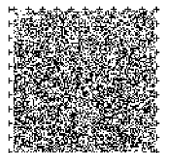


CONTENTS

[特集] 東京にデフリンピックがやってくる!	P 1 - 2
東京都障害者スポーツセンター 今期の目玉事業	P 3 - 4
東京都パラスポーツトレーニングセンター 施設紹介	P 5
TOKYO障スポ&サポート(S&S)のご紹介	P 6
TOKYOアスリート紹介 土田和歌子選手(車いすマラソン)	P 7 - 8
パラスポーツきほんのきセミナー開催のお知らせ	P 9
事業報告、大会・イベント情報 ほか	P10-11

Uni-Voice

この2次元コードは
文字情報を読み上げる
ための音声コードです



東京に デフリンピック やってくる!

東京2025デフリンピック特集



東京 2025 デフリンピック大会エンブレム

デフリンピックをご存知ですか?

デフリンピックとは、英語で「耳がきこえない」という意味のデフ (Deaf) + オリンピックのことで、きこえない・きこえにくいアスリートのための国際スポーツ大会です。オリンピックと同様に、夏季大会と冬季大会がそれぞれ4年に1度開催されています。

1924年にフランスのパリで初めて開催され、100周年を迎える記念すべき今年、デフリンピックが東京にやってきます! 日本で初めて開催されるデフリンピックを、みんなで応援しましょう!!

大会情報

正式名称 第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025

大会期間 令和7年11月15日~26日 (12日間)

参加国 70~80か国・地域 **参加選手** 約3,000人 **競技数** 21競技

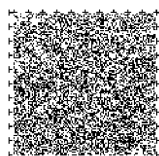
出典 東京2025デフリンピック大会情報サイト



競技、日程、会場

(2025年1月31日現在。今後変更の可能性あります。)

競技名	日程	会場
開会式	11/15	東京体育館
陸上競技	11/17 ~ 25	駒沢オリンピック公園総合運動場/大井ふ頭中央海浜公園陸上競技場 (ハンマー投げ) /東京高速道路及び首都高速道路高速八重洲線の一部 (マラソン)
バドミントン	11/16 ~ 21, 23 ~ 25	京王アリーナ TOKYO (武蔵野の森総合スポーツプラザ)
バスケットボール	11/16 ~ 25	大田区総合体育館
ビーチバレーボール	11/16 ~ 23	大森ふるさとの浜辺公園
ボウリング	11/17 ~ 25	東大和グランドボウル
自転車競技 (ロード)	11/17, 18, 20, 22	日本サイクルスポーツセンター 静岡県
サッカー	11/14 ~ 25	Jヴィレッジ 福島県
ゴルフ	11/18 ~ 21	若洲ゴルフリンクス
ハンドボール	11/16, 17, 19, 21, 23, 25	駒沢オリンピック公園総合運動場
柔道	11/16 ~ 18	東京武道館
空手	11/23 ~ 25	東京武道館
自転車競技 (マウンテンバイク)	11/24, 25	日本サイクルスポーツセンター 静岡県
オリエンテーリング	11/15, 16, 20, 21, 23	日比谷公園・日比谷エリア/伊豆大島 (裏砂漠)
射撃	11/16 ~ 25	味の素ナショナルトレーニングセンター・イースト
水泳	11/20 ~ 25	東京アクアティクスセンター
卓球	11/18 ~ 21, 23, 24	東京体育館
テコンドー	11/22 ~ 24	中野区立総合体育館
テニス	11/16 ~ 25	有明テニスの森
バレーボール	11/16 ~ 20, 22 ~ 25	駒沢オリンピック公園総合運動場
レスリング (フリースタイル)	11/23, 24	府中市立総合体育館
レスリング (グレコローマン)	11/21, 22	府中市立総合体育館
閉会式	11/26	東京体育館



ファイト!

勝利
victory

会場で
応援しよう!

みんな がんばれ

デフリンピックの見どころ

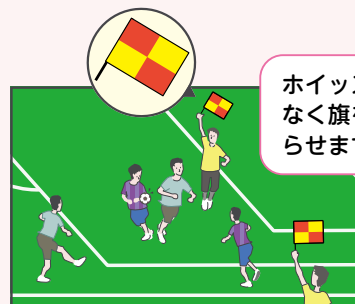
1 競技上で必要になる音声や審判の合図を視覚的に分かるようにしています。



光の色で
スタートを
知らせます。

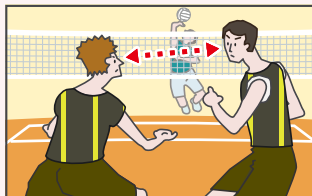


「始め」、「待て」
等の合図を選手の
肩を叩いて知らせ
ます。



ホイッスルだけで
なく旗を使って知
らせます。

2 手話表現やアイコンタクトで、チームの連携を取ります。



手話表現
で応援!

応援
してるよ

拍手

頑張れ

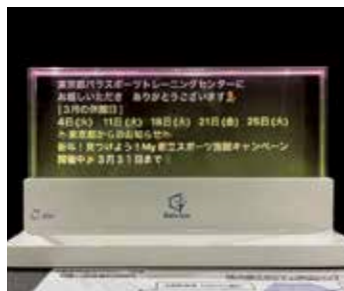
デフスポーツをもっと身近に!

東京都障害者スポーツ協会による、デフスポーツの普及振興に向けた取組を紹介します。

東京都障害者スポーツセンター、 東京都パラスポーツトレーニングセンターでの取組

受付には、話した内容を文字に変換する透明ディスプレイや筆談用タブレットを設置。各スポーツ施設等にも、筆談ボードを用意しています。

また、東京都多摩障害者スポーツセンターでは、送迎バスでもデフリンピックを応援中!



デフスポーツ用具等の貸出

「パラスポーツ地域サポート事業」では、区市町村、地域スポーツクラブ等を対象に「光刺激スタート発信装置」等の貸出を行っています。イベント等で見かけたら、ぜひ体験してみてください!



デフアスリートへの支援

競技力向上に向けた取組として、デフアスリートをはじめとする「東京ゆかりアスリート」への支援や、選手発掘プログラムを実施しています。



「東京パラくる」で講師派遣

東京ゆかりのパラスポーツ人材の講師派遣をお手伝いする「東京パラくる」には、様々な競技のデフアスリート等が登録しています。企業や学校での講演会などにお役立てください!

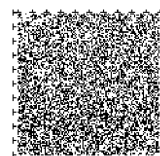


▲ 詳しくはこちら



東京ゆかりのデフアスリートにインタビューしています。

- 99号 亀澤理穂選手 (デフ卓球)
 - 100号 岡田海緒選手 (デフ陸上)
 - 104号 蒲生和麻選手 (デフ柔道)
 - 106号 長谷山優美選手 (デフバレーボール)
- ◀ 広報誌のバックナンバーをチェック!



令和7年度の事業を4つ紹介します。

スポーツ
導入

チャレンジスポーツ・太極拳

対象者 障害児者、介護者
定員 要相談（申込制）
実施日 6/20（金）、10/24（金）
時間 13：30～15：30
場所 多目的室

センターを中心に活動しているクラブに参加して、経験したことがないスポーツを体験してみましょう！

地域交流

みんなで交流☆フライングディスク

対象者 どなたでも
定員 なし（当日参加）
実施日 6/8（日）、10/4（土）
時間 10：00～12：00
場所 運動場（雨天中止）

フライングディスクを通じて、みんなで一緒に楽しく交流しましょう！

ジュニア
対象教室

ジュニア車いすスポーツ教室

対象者 身体障害児（肢体不自由児）、介護者および家族
定員 10組（申込制）
実施日 6/15（日）、8/10（日）、10/19（日） ほか
時間 13：30～15：30
場所 体育館（6/15）、プール（8/10）、運動場（10/19） ほか

車いす操作からいろいろな種目のゲームまで楽しく行います。日常、車いすに乗っていない方も参加できます！

入門教室

はじめよう！テニス入門

対象者 障害児者、介護者
定員 10組（申込制）
実施日 9/6、9/13、9/20、9/27（すべて土曜日）
時間 13：30～15：30
場所 庭球場（雨天中止）

ラケット・ボールなどの用具に慣れることから始めて、ラリーができるまでを目指します！

こんなことも！

障害者SC スポーツセンター でできる！

運動・スポーツ

～夏にむけて体力づくり編～

東京都障害者スポーツセンター（SC）では、障害がある方の運動・スポーツの「はじめの一步」を応援しています！
 気になるテーマごとに、SCでできるスポーツをご提案します！

プール・水中レクリエーション

浮力によって体への負担を軽減しつつ、血行促進や筋肉が鍛えられる、始めやすいエクササイズです。脂肪燃焼によるダイエット効果も！



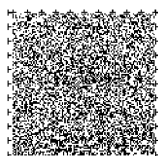
水中ウォーキング

カヤックをパドルで操り、水上を自在に進む気分は冒険家！



パラカヌー（カヤック）

※「パラカヌー体験」は今年度、多摩SCで6回実施予定！



東京都障害者総合スポーツセンターの事業と申込方法は
 こちらからご確認いただけます。

令和7年度の事業を4つ紹介します。

スポーツ導入

TAMA アクア

対象者 15歳以上の障害児者、介護者 **定員** なし
実施日 ① 6/17(火)、8/21(木)、② 7/17(木)、9/8(月) ほか
時間 ① 11:00～11:50、② 13:00～13:50
場所 プール

水の特性を生かし、水中でのリラクゼーションやアクアビクス等、楽しくからだを動かしましょう!



運動相談

パラスポーツトレーナー アドバイスタイム

協力：東京都パラスポーツ指導者協議会 パラスポーツトレーナー部会

対象者 障害児者、介護者 **定員** なし **実施日** 6/28(土) ほか
時間 18:30～20:00
場所 トレーニング室

パラスポーツトレーナーが運動・トレーニングなどの様々な悩みや運動方法についてアドバイスをします。



入門教室

脳血管障害者の運動教室

対象者 脳血管障害者、介護者 **定員** 10組(申込制)
実施日 9/14、9/21、9/28、10/5、10/12(すべて日曜日)
時間 10:30～12:00 **場所** 体育館

障害の理解を深める講座、障害特性に効果的な運動プログラムを実践し、運動の習慣と健康づくり、仲間づくりにも繋げていきます。



地域交流

レッツ☆HIP HOP

対象者 どなたでも **定員** なし
実施日 6/22(日)、7/13(日) ほか
時間 13:00～14:30
場所 体育館

からだを動かすことが大好きなあなた! 音楽にあわせてHIP HOPダンスにトライしてみましょう! レッツ☆ダンス!!



私たちと一緒にスポーツを楽しみませんか?
センターでお待ちしております!

トレーニング室

一般的なサイクルマシンのほか、ハンドル・ペダルが自動で動き手足の筋肉を刺激し血液循環を促すマシンなど、上下肢機能に障害のある方も安心してご利用いただけます。



サイクルマシン

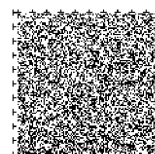
関節や筋肉を柔軟にし、動作のスムーズさを高める動的ストレッチができます。
 無理なく安全に行うことができ、リハビリや体力向上を目指す方にも◎



ストレッチマシン



東京都多摩障害者スポーツセンターの事業と申込方法は
 こちらからご確認ください。



施設紹介 東京都パラスポーツトレーニングセンター

施設紹介 多目的室

内観



卓球台



卓球台配置イメージ



① 何人から利用できる？

3人からご利用可能 ※事前に団体登録が必要となります。

② どんな種目ができる？

卓球、ダンス、軽運動等

③ 広さは？

186㎡ (最大：縦11m、横17m) ※卓球台を同時に4台配置可能

④ どんな用具がある？

卓球台4台(車いす対応)、卓球捕球ネット2台、防球フェンス7枚

⑤ 料金は？

	午前 9時～13時	午後 13時～17時	夜間 17時～21時
平日	2,760円	2,760円	3,440円
土日祝	3,440円	3,440円	4,280円

※当日の利用人数の半数以上が障害者で構成される団体は当面の間、利用料金が免除されます。

施設見学会のお知らせ

利用等をお考えの方は
まずは見学から！



事前に施設を見ておきたい方やパラスポーツ活動の場を学びたい方などを対象に、無料で施設見学会を随時実施しております。



トレーニング室初回利用のご案内

初めてのの方の**不安**を**解消**します！



当センターのトレーニング室を初めてご利用される方でも、安全にお使いいただけるよう、必要事項や各マシンの使用方法などを職員が個別に説明します。



味の素スタジアム 京王アリーナTOKYO感謝デー開催について

開催日 令和7年6月21日(土)

時間 10:00～16:00 (予定)

場所 味の素スタジアム・
京王アリーナTOKYO・
東京都パラスポーツトレーニングセンター

参加費 入場無料

今年で17回目を迎える味スタ感謝デーが、京王アリーナTOKYOと共に「日頃のご愛顧に感謝の気持ちをこめて」をキャッチフレーズに、スポーツとエンターテインメントを掛け合わせ、来場する皆さまの思い出に残るようなイベントを開催！

東京都パラスポーツトレーニングセンターでは、パラスポーツ体験会などを実施します！

事業の詳細については、ホームページをご確認ください。

 東京都パラスポーツトレーニングセンター

HPは
こちら

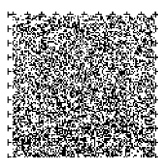


X (旧Twitter)
はこちら



【所在地】〒182-0032 東京都調布市西町376-3 (京王線飛田給駅より徒歩約15分)

【TEL】042-443-2850 【FAX】042-443-2851 (お問い合わせ時間/9時から19時まで※休館日を除く)





「障害者スポーツボランティアを始めたいけれど、どうすればいいかわからない…」

そんな方に向けて、S&Sでは『E-learning講座動画』や実際のボランティア活動の事例『体験談』をご紹介します！



E-learning講座動画とは？

障害者スポーツボランティアに役立つ基本的な知識や心構えなどを学べるオンライン学習教材です。どなたでも、登録なしで、無料で視聴することができます。

▶ 第17回「障害者スポーツのボランティア活動（地域のスポーツ教室編）」

あきる野市で行われた「だれでもスポーツ体験教室」で、サポートを行う方々の活動に密着しました。ボランティアがどのように活動をサポートしているのか、主催者やボランティアのお話を伺いながら、実際の活動の様子を紹介します。



動画視聴はコチラ



S&Sの『体験談』とは？

S&Sの『体験談』では、実際にボランティアを行う個人や、ボランティアを募集している団体の声をご紹介します。リアルな体験談は、活動を始めるうえでのヒントや、モチベーションアップにつながります。

ボランティア活動の“リアル”を知る

▶ 「誰かと一緒に何かをする」ことがスポーツの醍醐味だと感じます



増田 真美子さん

ボランティアを始めたきっかけを教えてください。

一若い頃に発症したリウマチの影響で、外出時は車いすになりました。車いすを押してもらったり、買い物で手の届かないものを取っていただいたり、本当に

色々な場面で周りの人に助けられることが多く、その度に「自分も人の役に立つことを見つけないか」と強く思うようになりました。そんな時に、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」のボランティア募集が目に入り、「私にもできることがあるかもしれない」と思い、勇気を出してフィールドキャスト（大会ボランティア）に応募することにしました。それが、ボランティアを始める最初の一歩となり、今につながっています。



体験談の続きは
コチラ

「ボランティアがいると助かるな…」という団体様向けに！

▶ 団体様向け！ ▶ S&Sを活用したことで、競技の普及や理解促進が必要なことを学びました



関東身体障がい者水泳連盟
福岡 純さん

TOKYO 障スポ&サポート（以下「S&S」）でボランティアを募集したきっかけを教えてください。

—2020年以降、コロナ禍で各地の水泳大会や全国大会が軒並み中止になったのですが、選手のモチベーションを上げるために、安全を最優先に配慮する形で記録会が各地で開催されました。そうした状況の中、2023年に日本パラ水泳連盟からの要請で、「通信記録会」という全国各地で開催された記録を集計して、種目ごとに表彰する競技会を開催することになりました。その開催にあたって、大会を運営するスタッフなどの人手が必要となり、どうしたら良いか困っていた時に日本パラ水泳連盟の理事の方から「S&Sに登録してみてもどうか」と教えていただいたので、登録しました。



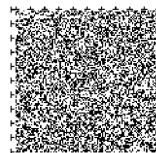
体験談の続きは
コチラ

障害者スポーツボランティアに関することは、ボランティアコーディネーターまでお気軽にご相談ください！

障スポ サポート

検索 🔍

<https://www.tokyo-ss.net/>



東京都障害者スポーツ協会の「令和6年度パートナーミーティング」に、夏冬9つのパラリンピックで合計7つのメダルを獲得した土田和歌子さんが登壇。高校2年生のときに脊髄損傷で車いす生活となり、リハビリの一環として障害者スポーツを始めたという土田さんが、「今を受入れ、今を超える～出会い、そして挑戦～」をテーマに、これまでの競技人生を振り返りつつ、障害者スポーツ普及に向けた思いを語っていただきました。



TOKYOアスリート紹介

競技人生の始まりと、その後に起きた変化

私の競技人生の始まりは、アイススレッジ講習会のコーチに勧められるまま出場した1994年のリレハンメルパラリンピックでした。そこで惨敗した悔しさをバネに、夏場は陸上競技で体を鍛え上げるなど本格的なトレーニングに挑み、1998年の長野パラリンピックではアイススレッジの1000m、1500mで金メダル、100m、500mで銀メダルを獲得。その後は陸上競技に的を絞り、2000年のシドニーパラリンピックでは車いすマラソンで銅メダルをいただきました。

肉体改造を経て挑んだ2004年のアテネパラリンピックでは、5000mで金メダル、マラソンで銀メダルを獲得しました。

そこから2008年の北京パラリンピックまでの間は、結婚・出産をきっかけに生活に大きな変化がありました。

何より大変だったのが、競技生活と子育てとの両立です。親族や行政のサポートを受けて何とか北京パラリンピックへの出場が叶ったのですが、5000mのレース中にクラッシュに巻き込まれて肋骨を折り、最終日のマラソンには出場できませんでした。

周囲からはそのまま引退することを勧められましたが、説

得して次のパラリンピックを目指すことにしました。

パラリンピックへの出場を、反対されても熱望した理由

反対されても出場したいと強く願ったのは、骨折の治療で入院したときの経験が大きく影響しています。

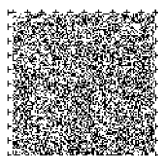
当時、病室の窓から隣のホスピスの様子が見えたのですが、ご家族と楽しそうにおしゃべりしていた患者さんが、数週間後にお亡くなりになったことに大きな衝撃を受け、「死」というものを強く意識するようになりました。かと思えば、分娩室の隣にある病室へと移動となり、そこでは赤ちゃんの産声を聞いて「生」というものを深く考えさせられました。

このように2ヶ月の入院生活で「生」と「死」にしっかり向き合った結果、「人生に悔いを残したくない」という思いが強くなり、2012年のロンドンパラリンピックに出るという目標が明確になったのです。

結果は5000mで6位。マラソンはクラッシュからの巻き返しで5位でした。そこからはマラソン1本に絞って2016年のリオ



【画像提供：W-STAGE】



土田 和歌子

つちだ わかこ

1974年10月15日生まれ

出身地 東京都 所属先 株式会社ウィルレイズ

パラリンピックに出場しました。

結果は、1位とタイム差たった1秒の4位。そのことがとても悔しくて、競技生活を続けることを決めました。

東京、パリ、そしてロサンゼルスへ――

その後、喘息を発症し、克服するために水泳を始めたのですが、マラソンと水泳のクロストレーニングとして挑戦したトライアスロンにのめりこみ、アジア選手権やWPS横浜大会で優勝することができて、ロッテルダムで行われる世界選手権への出場権を手に入れました。ところが、大会当日は天候不良で気温が低く、私自身は過呼吸でスタートを切ることすら叶いませんでした。この悔しさを克服したくて、今度はトライアスロンでも東京パラリンピックを目指すことにしました。

訓練で16℃の水温にも対応できるようになり、1年の延期を経て2021年に東京パラリンピックに出場。トライアスロンを9位、マラソンを4位で終わりました。2024年のパリパラリンピックではマラソンだけに出場したのですが、観客の方々の声援が素晴らしく、大きなパワーをい

ただきました。東京大会は無観客だったので、改めて周囲の応援が選手の助けになることを実感しました。

結果は6位。このままパラリンピックを卒業するつもりだったのですが、自分にはまだ伸びしろがある気がして、現在、2028年のロサンゼルスパラリンピックを目標にトレーニングに励んでいます。

これからの障害者スポーツに関して願うこと

今は自分のポテンシャルを高めるだけでなく、パラ選手全体を強化する必要性も感じています。日本の選手層を厚くすればパラリンピックが盛り上がり、それが社会を変えるきっかけにもなるでしょう。ハンディキャップを負った選手たちが自分の可能性にチャレンジする姿を見せることは、他の障害者の生活の質の向上にもつながると考えています。

また、共生社会という理想を実現するためにもスポーツの力は必要だと思います。ですから、これからも多くの方に障害者スポーツを応援していただけたらうれしいです。

質疑応答

――いろいろなスポーツにチャレンジされていますが、一番のモチベーションは何ですか？

人生は一度きりですので、目標に対して誠心誠意向き合いたいという思いが原動力になっています。また、支えていただいている方々と喜びを分かち合いたいという気持ちもモチベーションの一つです。

――しばらくトライアスロン大会への出場がありませんが、今後も続けられますか？

実は、東京パラリンピックの後にクラス替えがあり、障害の重いH1クラスから障害が軽いH2クラスへと移りました。そうになると世界を相手に戦うのは難しいので、趣味としてトライアスロンを続ける可能性はありますが、競技としては車いすマラソンを極めていきたいと思っています。

――東京パラリンピックを機にパラスポーツに対する日本人の意識が変わったイメージはありますか？

メディアが大きく伝えたこともあり、思いのほか多くの方に興味を持っていただけた気はします。ただ、最近は当時の熱気が薄まってきている感じもありますので、ぜひ多くの方の力で盛り上げていただきたいと思っています。

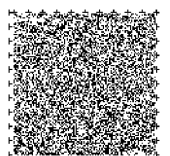
もっと知りたい パートナーミーティング

パートナーミーティングは、当協会を支えてくださる団体会員様同士の交流や情報交換などを目的として毎年実施しています。

今回、第1部では土田和歌子さんの講演、第2部では情報交換会を行い、和やかな雰囲気の中でお互いの取組を紹介し合うなど、楽しい時間となりました。



当日（3月6日）の様子

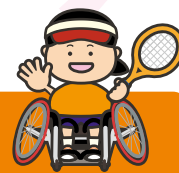


初心者集合! パラスポーツきほんのきセミナー

参加者募集のお知らせ



ゼロからパラスポーツを学んでみませんか?



パラスポーツの「きほんのき」が学べるセミナーを開催します。

ご参加いただいた方からは、「パラスポーツの奥深さを知ることができた」「新しい知識を得られるとともに、パラスポーツに関わるための情報を得られた」というお声をいただいています。

「パラスポーツって何?」「最近デフリンピックという言葉をよく聞くけど?」「パラスポーツの支援ってどうすればいいの?」といった疑問やお悩みをお持ちの皆さま、学生さんも社会人の方も大歓迎です。

ご参加を心よりお待ちしております!

開催日/会場

参集 7月11日(金) 18:00~19:00

@東京商工会議所カンファレンスルーム(丸の内)

オンライン 11月14日(金) 19:00~20:00

参集 12月12日(金) 15:00~16:00

@御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター(御茶ノ水)

参集 9月12日(金) 19:00~20:00

@31Builedge 飯田橋(飯田橋)

オンライン 2026年2月13日(金) 15:00~16:00

※ **参集** の回は、セミナー終了後、**パラスポーツのミニ体験**を実施!(30分程度、希望者のみ)



詳しくはこちら



申込はこちらから

お問合せ

(公社) 東京都障害者スポーツ協会
パラスポーツコンシェルジュ担当

【専用電話】03-6265-6123

【メール】portal@tsad.or.jp

協会SNS紹介



東京都障害者
スポーツ協会



東京都障害者総合
スポーツセンター



東京都多摩障害者
スポーツセンター



東京都パラスポーツ
トレーニングセンター



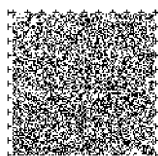
協会公式
YouTubeチャンネル



SC 公式
YouTubeチャンネル



協会公式 Instagram
アカウント名
@toshokyo



随時更新中



イベントの写真や
詳細はこちらから

「東京都リハビリテーション病院院内研修」

主催：東京都リハビリテーション病院様

2月21日（金）、東京都リハビリテーション病院の院内研修の実施協力をさせていただきました。

都内の地域リハビリテーション支援センターの一つである東京都リハビリテーション病院には、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などのリハビリテーションの専門家が多く在籍しています。障害のある患者さんのニーズに応じて、適切に障害者スポーツに関する情報を提供することを目的に、約20名の職員の方が研修に参加されました。

当日は東京都障害者総合スポーツセンターから講師を派遣して、障害者専用のスポーツセンターの役割や機能、障害当事者の方の日常利用の方法や取組などを、実例とともに幅広くご紹介させていただきました。

参加された職員の方からは『「居場所の創出」として障害者スポーツセンターを利用できると感じました』『（患者さんたちは）障害があるからできない、と思いがちになることもあるので、スポーツ、eスポーツと参加できる場所があることを伝え、社会参加する楽しみを知ってほしいと思った』『ぜひ障害者スポーツセンターの見学へ行ってみよう』といった感想をいただきました。



＜東京都障害者スポーツセンターの特長＞

障害のある方々の健康増進と社会参加を促進するための障害者専用のスポーツ施設です。障害のある人がいつでも来て、気軽にスポーツやレクリエーションを楽しんで頂くことができます。

障害の種類・程度や年齢層に応じて、『リハビリテーションから健康の維持増進』『楽しむスポーツから競技スポーツまで』様々な利用目的に合わせ、利用者ニーズに対応します。
「安心・安全にスポーツに取り組み、継続して実施していくことが出来るように支援を行っています。」



障害者スポーツを取り入れた職員研修を実施したい。
企業として障害者スポーツでできることを探したい。

企業担当者の方はぜひお問い合わせください！
イベントの企画相談、講師派遣、用具の貸出、情報提供など様々なニーズにお応えします！

○パラスポーツコンシェルジュ事業

専用電話：03-6265-6123

受付時間：平日 10:00～17:00（12:00～13:00を除く）

メー ル：portal@tsad.or.jp FAX：03-5206-5587



【当日の資料】

会員様のご紹介（敬称略・順不同）

■団体正会員様（1口50万円）

（社福）東京都手をつなぐ育成会、（一社）東京都馬主会、東京都パラスポーツ指導者協議会、三菱商事（株）、日本電気（株）、（株）オーエンス、東京地下鉄（株）、（株）ゼンコー、ハウスコム東東京（株）、ハウスコム西東京（株）、日本自動車ターミナル（株）、東京都競馬（株）、（株）日進産業、（株）サイオー

■団体賛助会員様（1口5万円）

（一財）東京都弘済会、（株）CAC Holdings、日本労働組合総連合会東京都連合会、PwC Japan グループ、（株）大塚商会、学校法人藤村学園東京女子体育大学・東京女子体育短期大学、トヨタモビリティサービス（株）、（株）ブリヂストン、広友物産（株）、（株）環境管理センター、帝京平成大学、（公財）日本チャリティ協会、（社福）はばたき、東京障がい者バドミントン連盟、東京福祉大学・大学院、（公社）東京聴覚障害者総合支援機構東京都聴覚障害者連盟、（公社）東京都盲人福祉協会、東京都知的障害特別支援学校 PTA 連合会、（一社）東京都肢体不自由児者父母の会連合会、（株）東京エイドセンター、（株）東伸企画、（有）東京福祉企画、（株）グローリアツアーズ、名鉄観光サービス（株）、京王自動車バスサービス（株）、ミズノ（株）、グッド・リッチ（株）、東京都知的障がい者サッカー連盟、葉月システム（株）、東京メトロポリタンテレビジョン（株）、乃木坂ナイツ、ぜんち共済（株）、東京都生活協同組合連合会、あおば損害調査（株）、（一社）東京労働者福祉協議会、東京都スポーツウエルネス吹矢協会、堀江車輛電装（株）、日本カルミック（株）、（公財）東京都人権啓発センター、ライフネット生命保険（株）、（株）BRAIN、セノー（株）、（公財）東京都スポーツ文化事業団、（株）ユニバーサルトレーニングセンター、（一社）キッズ&ファミリンピック実行委員会、ペーカー&マッケンジー法律事務所

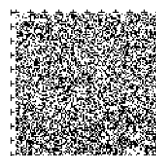
■個人正会員様（1口1万円） 227名

■個人賛助会員様（1口3千円） 334名

※会員数は令和7年4月1日時点のものです

東京の障害者スポーツをともに盛り上げ、支えてくださる会員を募集しております。
詳細はホームページをご確認いただくか、当協会へお問い合わせください。
皆様からのご支援をお待ちしております。

ご支援いただきありがとうございます。



東京都多摩障害者スポーツセンター

TAMAスポーツ祭実施報告 「触れて感じて! パラスポーツの世界」

3月16日(日)にTAMAスポーツ祭を開催しました。たくさんの方にお越しいただき、様々なパラスポーツや国際手話などを体験していただきました。

NO EXCUSE vs 埼玉ライオンズの車いすバスケットボールエキシビジョンマッチは、白熱した試合展開に。あいにくの天候とは裏腹に、会場は観客の熱気で満ちあふれました。また、試合後の選手たちとの車いすバスケット体験では、子どもたちが夢中になってゴールをねらう姿が印象的でした。

北京オリンピック陸上銀メダリストの朝原宣治さん、デフアスリートの岡部祐介選手、岡田海緒選手によるトークショーでは、TOKYO FORWARD 2025(デフリンピック・世界陸上)の見どころや意気込みを語っていただき、来場者からは応援を込めた手話の拍手が贈られました。

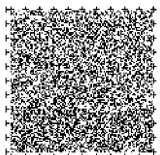
ご来場いただいた皆さま、ご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございました。



東京都障害者総合スポーツセンター

スポーツ祭 9月7日(日)開催決定!!

パラリンピック選手・デフリンピック選手のトークショーや、オンラインでも参加できるコンテンツなど、どなたでも楽しめるスポーツ体験やイベントが盛りだくさん! eスポーツ体験コーナーもあります。9月7日は、東京都障害者総合スポーツセンターで楽しい時間を過ごしましょう!



公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1
セントラルプラザ12階(東京都飯田橋庁舎)
TEL 03-5206-5586 FAX 03-5206-5587
X(BTwitter) @tosyokyo



東京都パラスポーツトレーニングセンター

〒182-0032 東京都調布市西町376-3
TEL 042-443-2850 FAX 042-443-2851
X(BTwitter) @TPTC0321



東京都障害者総合スポーツセンター

〒114-0033 東京都北区十条台1-2-2
TEL 03-3907-5631 FAX 03-3907-5613
X(BTwitter) @tsadsogo



東京都多摩障害者スポーツセンター

〒186-0003 東京都国立市富士見台2-1-1
TEL 042-573-3811 FAX 042-574-8579
X(BTwitter) @tsadtama



今後の大会・イベント情報 (他団体主催大会を含む)

※□の大会は他団体主催大会、□は第26回東京都障害者スポーツ大会です。大会・イベント等の詳細は各主催・大会ホームページでご確認ください。

令和7年 6月	大会	会場
5/31(土)- 6/1(日)	第26回東京都障害者スポーツ大会 バスケットボール(知的部門) 社会人の部	板橋区立小豆沢体育館 室内競技場
1(日)	第26回東京都障害者スポーツ大会 アーチェリー(身体部門)	東京都障害者総合スポーツセンター 洋弓場
	第26回東京都障害者スポーツ大会 サッカー(知的部門)	駒沢オリンピック公園 総合運動場 第二球技場・補助競技場
7月	大会	会場
6(日)	第39回 はばたき水泳大会	東京都障害者総合スポーツセンター
8月	大会	会場
7(木)- 8(金)	第26回東京都障害者スポーツ大会 バスケットボール(知的部門) 学生の部	駒沢オリンピック公園 総合運動場 屋内球技場
30(土)	第26回東京都障害者スポーツ大会 車いすバスケットボール(身体部門)	武蔵野市立 武蔵野総合体育館 メインアリーナ



編集スタッフのひとこと

競技力向上課では、アスリートや競技団体の活動を支援する事業や、国際大会で活躍する次世代選手を発掘するためのプログラムなどを行っています。私は入職してから1年ほどですが、事業の中で、競技に取り組んでいる方や競技活動を支援しているたくさんの方々に出会うことができました。

昨年度、パラスポーツ指導員の資格を取得することができたので、今年度は担当する事業の中だけでなく、ボランティア活動に参加してより多くの方々に出会いたいと思っています。この広報誌を読んでいる皆さんや、当協会と関わりがある皆さんとどこかでお会いできるかもしれません。そんなことを楽しみにしながらボランティアに行ってみようと思います(^ ^) (競技力向上課 藤田)